



はじめに

この章は、次の項で構成されています。

- 「対象読者と用途」 (P.vii)
- 「表記法」 (P.vii)
- 「Cisco Unity Connection のマニュアル」 (P.viii)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.viii)

対象読者と用途

このマニュアルでは、TIMG ユニットを使用して、Cisco Unity Connection とサポート対象の電話システムとの連動を設定する方法について説明します。TIMG ユニットを通じて Cisco Unity Connection と連動することが認定された電話システムのリストについては、[第 1 章「概要」](#)を参照してください。

表記法

『TIMG インテグレーション ガイド Cisco Unity Connection リリース 7.x』では、次の表記法を使用しています。

表 1 『TIMG インテグレーション ガイド Cisco Unity Connection リリース 7.x』の表記法

| 表記法 | 説明 |
|--------------|--|
| 太字 | 次の場合は太字を使用します。 <ul style="list-style-type: none">• ユーザが入力する情報 (例: [ユーザ名] ボックスに Administrator を入力します)。 |
| <> (山カッコ) | ユーザが入力するパラメータを囲むために使用します (例: コマンドプロンプト ウィンドウで、 ping <IP address> を入力します)。 |

表 1 『TIMG インテグレーション ガイド Cisco Unity Connection リリース 7.x』の表記法 (続き)

| 表記法 | 説明 |
|--------------|--|
| - (ハイフン) | 同時に押す必要があるキーを表します (例: Ctrl-Alt-Delete を押し ます)。 |
| > (右山カッコ) | メニューで選択する順序を表します (例: Windows の [スタート] メ ニューから [プログラム] > [Cisco Unified Serviceability] > [Real-Time Monitoring Tool] の順にクリックします)。 Cisco Unity Connection の管理のナビゲーション バーでの操作を表し ます (例: Cisco Unity Connection の管理で、[システム設定] > [詳細 設定] と展開します)。 |

『TIMG インテグレーション ガイド Cisco Unity Connection リリース 7.x』では、次の表記法も使用し
ます。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このドキュメント以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されていま
す。

Cisco Unity Connection のマニュアル

Cisco.com 上の Cisco Unity Connection に関するマニュアルの説明と URL については、『*Cisco Unity Documentation Guide*』を参照してください。このドキュメントは Cisco Unity Connection に同梱されて
いますが、

http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_documentation_roadmaps_list.html から入手す
ることもできます。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新
される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂
版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダー
アプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできま
す。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。